

M I E N O N I J I

みえの虹

三重県生活協同組合連合会

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目135 ハイツフジタ1F

TEL 059-228-9913

FAX 059-228-9915

No.93

2012年7月

すべての議案が承認・可決されました!! ~第36回通常総会~



三重県環境生活部 交通安全・消費生活課
浦川 広巳課長



農林水産省 東海農政局津地域センター
木原 正幾総括管理官



日本生活協同組合連合会 関西地連 小林 紀久子氏



上野 達彦会長理事



茂木 穩専務理事



第36回通常総会のようす

2012年は国際協同組合年です



協同組合原則

1995年9月マンチェスター
でのICA大会で採択

- 自発的で開かれた組合員制
- 組合員による民主的管理
- 組合員の経済的参加
- 自治と自立

- 教育、訓練および広報
- 協同組合間協同
- コミュニティへの関与

核兵器のない世界と平和な社会をめざして

～今年もピースリレー2012を開催～

6月2日 開催 ハート平和行進キックオフ学習会

ハート平和行進を前にして約45名の参加で開催されました。今年は、マーシャル諸島で繰り返しおこなわれた核実験で、66年経った今でも環境や健康への影響が続いている現状について三重大学地域戦略センターの竹峰誠一郎氏に講演していました。竹峰氏はマーシャル諸島を8回も繰り返し訪れて現地の方から聞き取りをおこなつてこられました。

1940年～50年代にアメリカがおこなった核実験は67回にもおよび、その威力は広島型原爆のおよそ7000発分に相当することや、核実験による弊害を認識していた当時の米原子力委員会はアメリカ本国から遠く離れ、比較的人口が少ないこの地域での核実験をおこなうことは、現地の住民たちを明らかに実験台にしていてことについて言及されました。マーシャル諸島の人々を「文化人ではないが、ネズミより我々にちかい」と表現した記録を紹介され、今もなお自分のふるさとに帰れない人々がいることは、フクシマの状況とも似ているところがあると指摘されました。



6月14日
開催

ハート平和行進

三重県原爆被災者の会、国民平和大行進のみなさんと一緒に取り組むハート平和行進も今年で7年目を迎えました。出発集会の会場である津市お城西公園に、朝から県内3コースを行進してきた國民平和大行進のみなさんが到着すると、待つて

県連では会員生協、三重県原爆被災者の会、原水爆禁止三重県協議会はじめ東海コーブグループの生協との連帯の中で、毎年6月に平和行進を軸とした平和の取り組みをすすめています。

いた皆さんがあいさつをして迎えました。出発集会では津市長のメッセージ紹介の後、約150名の行進団がハート平和行進の横断幕を先頭に、「核兵器をなくしま

しょう！」等のシュプレヒコールと「青い空は」のBGMを交え、沿道の市民の皆さんに手を振りながら、平和の大切さをアピールしました。行進後の終結集会では県知事宛の平和の「要請書」を生協代表が読み上げ提出しました。その後、主催者挨拶、通し行進者の紹介と挨拶があり、1日も早く核兵器の廃絶を実現するために運動の広がりを確認しあい閉会しました。



6月14日
開催

岐阜・三重引継ぎ集会（津市）

は、吹奏楽部・和太鼓部の生徒による歓迎演奏や学校長・生徒会長の挨拶等、学校全体で平和行進団を歓迎し、励ましていただきました。

5月31日
開催

ピースリレー2012

愛知（東海三県）・静岡引継ぎ集会
(静岡県湖西市)

県連では、ピースリレー2012として東海の生協との連帯を重視し、県域を超える平和行進の引き継ぎ集会等に参加しました。

5月31日 桜丘高校の歓迎様子
静岡県・愛知県・三重県・岐阜県から約100名が参加しました。引継ぎ集会に先立ち開催された、東海の生協のエール交換会では、各県の県連・生協関係者約110名（県連・会員生協から6名）が参加しました。原爆の火を先頭に横断幕、先導車、行進者の順に「あいち平和行進」がスタートしました。原爆の火を先頭に横断幕、先導車、行進者の順に「あいち平和行進」がスタートし、三重県からの参加者は、JR二川駅と桜丘高校まで行進をおこないました。桜丘高校で

5月31日からスタートした東海3県の平和行進の締めくくりとして、岐阜県・滋賀県・三重県・愛知県から約70名（三重県連・会員生協から7名）が参加して開催されました。引継ぎ集会では岐阜県の国民平和大行進の代表者の挨拶に続き、東海3県の生協を代表して三重県生連島啓美委員が挨拶しました。

6月16日
開催

岐阜（東海三県）・滋賀引継ぎ集会 (岐阜県関ケ原町)

6月16日 岐阜県関ヶ原町
5月31日からスタートした東海3県の平和行進の締めくくりとして、岐阜県・滋賀県・三重県・愛知県から約70名（三重県連・会員生協から7名）が参加して開催されました。引継ぎ集会では岐阜県の国民平和大行進の代表者の挨拶に続き、東海3県の生協を代表して三重県生連島啓美委員が挨拶しました。

会員だより

三重大学生協・みえ医療福祉生協

合同研修会～「平和学習会 近藤一さんの体験談を聞く」を開催～

6月9日（土）に生協学生委員と生協職員の合同研修会を行いました。企画として平和学習会「近藤一さんの体験談を聞く」を行い、中国での加害者としての体験および沖縄戦での体験を語っていただきました。戦争体験者の高齢化が進む中、その思いを引き継いでいくことが、体験者の思いを生かしつづけることだと考えさせられました。



近藤一さんの話を聞く学生、職員

定期的に あおぞら／まちかど 健康チェック開催中！

みえ医療福祉生協

みえ医療福祉生協・四日市地域では、毎月定期的に健康チェックを行っています。場所も様々で、ウォーキングコース（伊坂ダム）や市場などで血圧測定や体組成測定を行っています。その場かぎりでなく、継続的に記録をつけてもらえるように「オリジナル手帳」も配布しています。地域の催し物や祭りに呼ばれることもしばしばで、地域の方々の健康への関心が高まればと積極的に参加しています。

（みえ医療福祉生協・四日市地域）



伊坂ダムでおこなった健康チェック

三重県からのお知らせ

食の安全安心ミニ情報

カンピロバクター食中毒に注意しましょう

カンピロバクター食中毒は、近年、全国的にも三重県内でも最も発生の多い食中毒です。生や加熱不足の食肉（ささみ刺身、鶏タタキ、生レバーなど）が原因食品として疑われる事例が多いです。



2011年度剩余金処分のお知らせ

第36回通常総会において、2011年度の剩余金処分について、以下議決しましたのでお知らせします。

- | | | | |
|-------------|----------|--------------------------------------|----|
| I. 当期末処分剩余金 | 588,196円 | II. 任意積立金 | 0円 |
| III. 次期繰越金 | 588,196円 | (注) 次期繰越金には、教育事業繰越金200,000円が含まれています。 | |

理事会だより

第7回理事会

(2012年6月6日 13:35～15:05 三重県生協連事務所)
出席理事7名、出席監事1名、欠席監事1名

協議決定事項

1. 第36回通常総会にむけた事前決議事項の件
2. 第36回通常総会議長委嘱について
3. 2011年度決算確定の件

報告事項

1. 第6回理事会議事録
2. 専門委員会報告
3. 活動報告
4. 日本生協連、県、諸団体等の会議報告
5. エコキャップ運動参加の件

理事会だより

第1回理事会

(2012年6月27日 15:10～15:40 三重県生協連 会議室)
出席理事8名、出席監事1名、欠席監事1名

協議決定事項

1. 役付理事互選の件
2. 代表理事選定の件
3. 国際協同組合年3県協同広告に関する件について

報告事項

1. 2012年理事会開催日程について